

DIC 株式会社

2020年度第 2 四半期決算 説明資料

2020年8月

Color & Comfort



ハイライト

2 Qの振り返り

- 売上高は、減収。新型コロナウイルスの感染拡大による世界経済停滞の影響から、出版用インキ、化粧品用顔料、自動車向け材料など広範な分野で出荷が落ち込んだ
- 営業利益は、減益。出荷の落ち込みを原料価格の低下や活動費の減少と合理化を含めたコスト削減効果により補ったが、新興国通貨安などによる海外事業の換算目減りが利益を押し下げた
- 純利益は、減益。買収関連の一時費用が発生した

通期の見通し

- 上期の業績動向を踏まえて下方修正

当社グループの決算期は、海外子会社・国内会社ともに1月1日から12月31日までの12ヶ月を連結対象期間としています。
当第2四半期は、2020年1月1日から6月30日までの6ヶ月間を連結対象期間として記載しています。

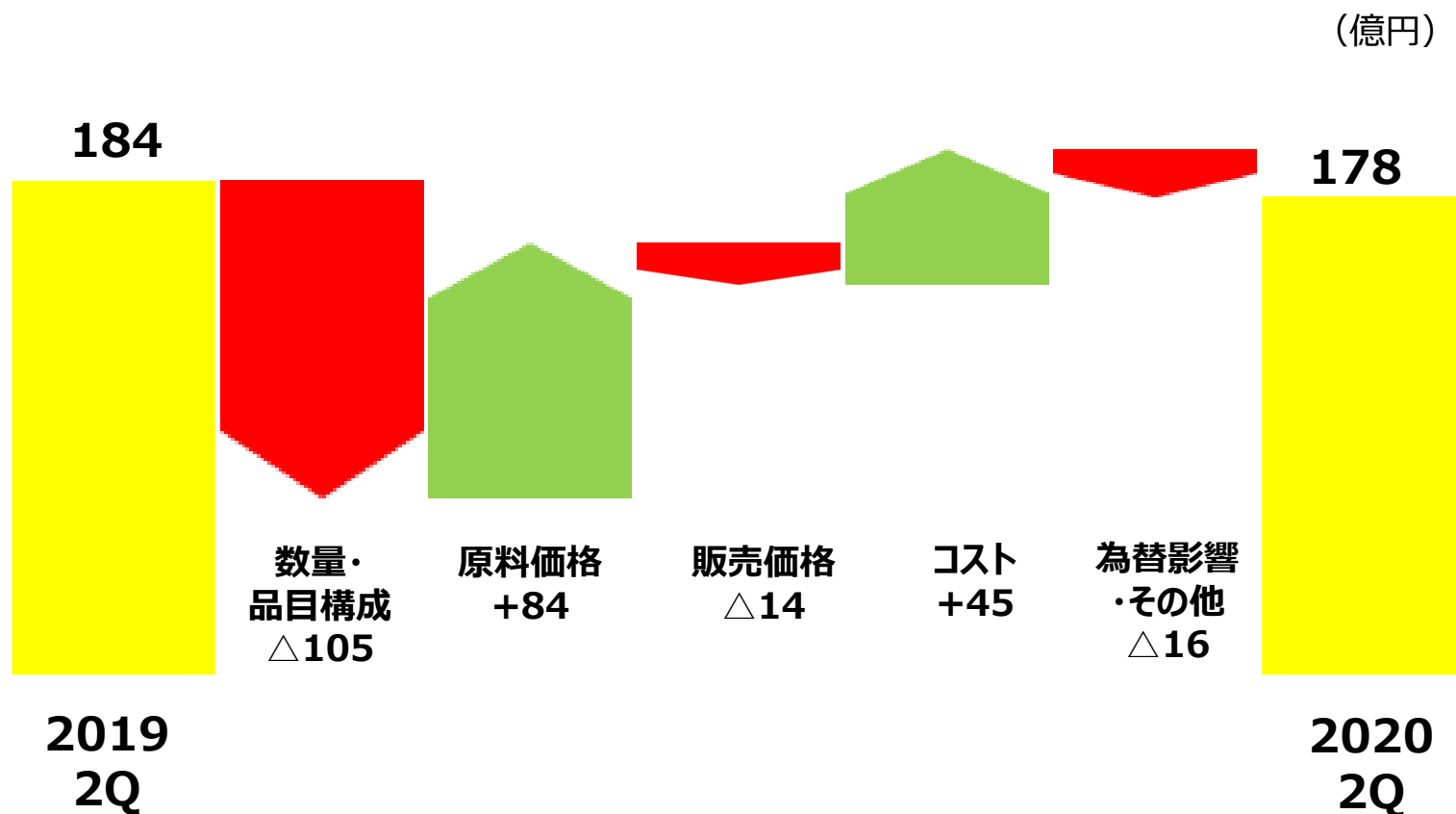
(億円)	2019 2Q	2020 2Q	増減比	現地通貨 ベース 増減比
売上高	3,850	3,437	△10.7%	△7.7%
営業利益	184	178	△3.0%	+ 3.2%
営業利益率	4.8%	5.2%	—	—
経常利益	190	156	△18.1%	—
純利益*	131	103	△21.3%	—
1株当たり純利益（円）	138.73	109.18	—	—
EBITDA**	337	307	△9.0%	—
平均レート	USD/円	109.83	108.03	△1.6%
	EUR/円	124.05	118.99	△4.1%

* 親会社株主に帰属する当期純利益

**EBITDA：親会社株主に帰属する当期純利益＋法人税等合計＋支払利息－受取利息＋減価償却費＋のれん償却額

営業利益増減要因

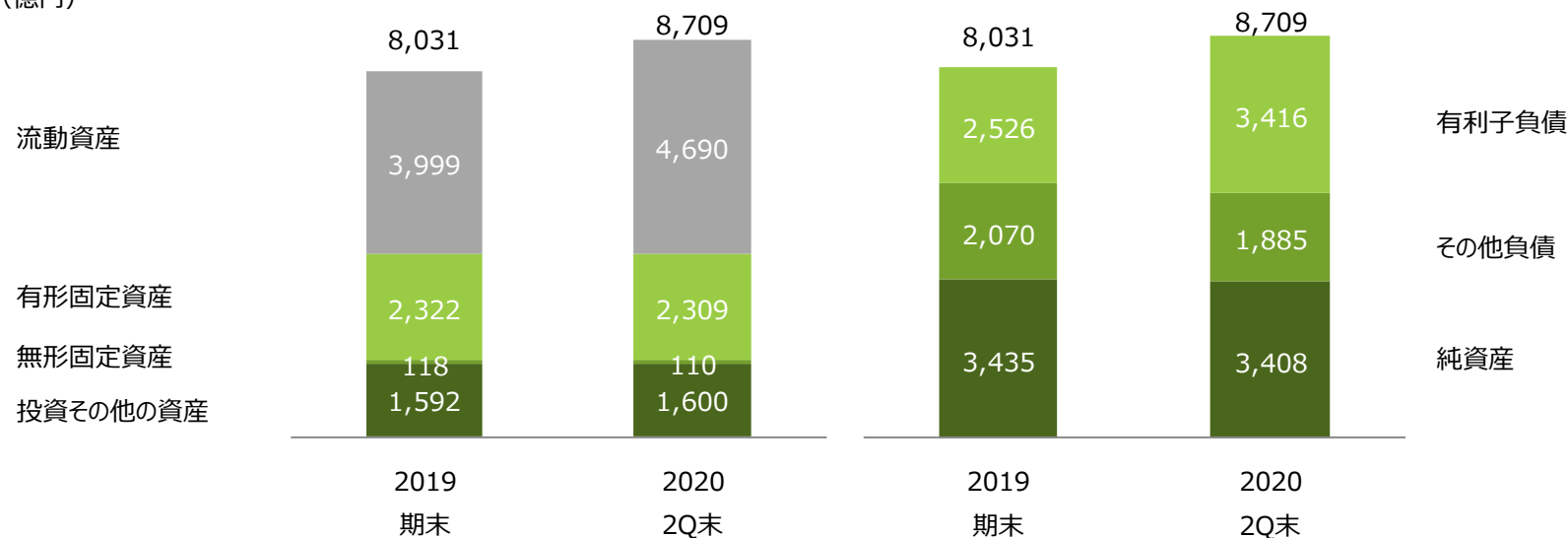
- 新型コロナウイルスの感染拡大による世界経済停滞の影響から、出荷数量が大きく落ち込んだ
- 原料価格の低下に加え、合理化を含め幅広くコストが減少したが、数量の落ち込みをカバーできず減益となった



財務体質

バランスシート

(億円)



財務体質

(億円)	2019 期末	2020 2Q末	増減	
有利子負債	2,526	3,416	889	 手元現預金積み上げによる増加
ネット有利子負債	2,358	2,314	△ 44	
純資産	3,435	3,408	△ 27	
D/CLシオ *	42.4%	50.1%		
自己資本比率	38.9%	35.5%		
1株当たり純資産 (円)	3,304.34	3,269.92		
期末レート USD/円	108.71	107.74		

* D/CLシオ： 有利子負債 / (有利子負債 + 純資産)

セグメント別業績

(億円)	売 上 高					営 業 利 益					営 業 利 益 率	
	2019 2Q	2020 2Q	増減	増減比	現地通貨 ベース 増減比	2019 2Q	2020 2Q	増減	増減比	現地通貨 ベース 増減比	2019 2Q	2020 2Q
パッケージング & グラフィック	2,087	1,901	△ 186	△8.9%	△4.6%	80	87	7	+ 9.4%	+ 20.3%	3.8%	4.6%
日本	572	511	△ 61	△10.7%	△10.7%	30	25	△ 5	△17.6%	△17.6%	5.2%	4.8%
米州・欧州	1,235	1,159	△ 76	△6.2%	+ 0.1%	33	46	13	+ 39.1%	+ 62.8%	2.7%	3.9%
アジア他	336	289	△ 47	△14.0%	△9.8%	17	19	2	+ 13.3%	+ 16.8%	5.0%	6.6%
連結調整	△ 57	△ 58	△ 1	-	-	0	△ 2	△ 2	-	-	-	-
カラー & ディスプレイ	611	545	△ 66	△10.8%	△8.1%	60	46	△ 14	△23.8%	△21.2%	9.8%	8.4%
日本	156	135	△ 21	△13.3%	△13.3%	26	27	1	+ 4.5%	+ 4.5%	16.9%	20.3%
海外	510	449	△ 62	△12.1%	△8.7%	34	19	△ 15	△44.0%	△39.6%	6.6%	4.2%
連結調整	△ 55	△ 38	16	-	-	0	△ 0	△ 1	-	-	-	-
ファンクショナルプロダクツ	1,321	1,145	△ 176	△13.3%	△12.4%	79	81	2	+ 2.6%	+ 3.7%	6.0%	7.1%
日本	981	880	△ 101	△10.3%	△10.3%	47	50	4	+ 8.3%	+ 8.3%	4.7%	5.7%
海外	454	368	△ 87	△19.1%	△16.5%	32	31	△ 0	△1.1%	+ 1.6%	7.0%	8.5%
連結調整	△ 115	△ 103	12	-	-	1	△ 1	△ 1	-	-	-	-
その他、全社・消去	△ 169	△ 154	15	-	-	△ 35	△ 36	△ 1	-	-	-	-
連結合計	3,850	3,437	△ 413	△10.7%	△7.7%	184	178	△ 6	△3.0%	+ 3.2%	4.8%	5.2%
USD/円	109.83	108.03		△1.6%		109.83	108.03		△1.6%			
EUR/円	124.05	118.99		△4.1%		124.05	118.99		△4.1%			

パッケージング&グラフィック

売上高

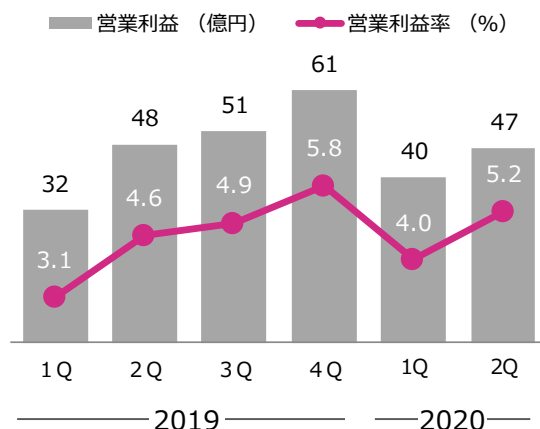
- 米州・欧州ではパッケージ用インキが引き続き堅調な出荷となり現地通貨ベースでは前年並みとなったが、出版用インキの比率が高い日本では緊急事態宣言の影響を受け広告及びチラシの需要が減少し、出荷が大幅に落ち込んだ
- ユーロおよび新興国通貨安の影響により円貨ベースでの減収幅が拡大

営業利益

- 現地通貨ベースで大幅増益。合理化効果、原料価格低下が寄与
- 日本国内では高付加価値品であるジェットインキの出荷が落ち込んだため、利益率が低下

(億円)	売 上 高					営 業 利 益					営業利益率	
	2019 2Q	2020 2Q	増減	増減比	現地通貨 ベース 増減比	2019 2Q	2020 2Q	増減	増減比	現地通貨 ベース 増減比	2019 2Q	2020 2Q
パッケージング&グラフィック	2,087	1,901	△ 186	△8.9%	△4.6%	80	87	7	+ 9.4%	+ 20.3%	3.8%	4.6%
日本	572	511	△ 61	△10.7%	△10.7%	30	25	△ 5	△17.6%	△17.6%	5.2%	4.8%
米州・欧州	1,235	1,159	△ 76	△6.2%	+ 0.1%	33	46	13	+ 39.1%	+ 62.8%	2.7%	3.9%
アジア他	336	289	△ 47	△14.0%	△9.8%	17	19	2	+ 13.3%	+ 16.8%	5.0%	6.6%
連結調整	△ 57	△ 58	△ 1	-	-	0	△ 2	△ 2	-	-	-	-

四半期営業利益/営業利益率



主要製品の売上高推移

増減比		
パッケージ用インキ*	+ 0%	巣ごもり需要のピークは過ぎたが、米州・欧州を中心に比較的安定した売上となった
出版用インキ*	△22%	新型コロナの影響による広告及びチラシの需要減少、新聞の部数・頁数の減少により、減収
ジェットインキ	△14%	在宅勤務の増加によりオフィス用途の需要が減少し、減収
ポリスチレン	△14%	製品価格の低下にともない減収
多層フィルム	+ 3%	国内での巣ごもり需要は一巡したが当社製品の採用増加もあり、増収

*現地通貨ベース増減比

カラー＆ディスプレイ

売上高

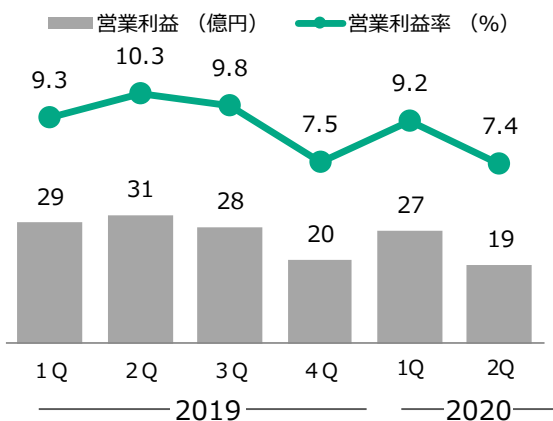
- 新型コロナウイルス感染拡大による影響で、化粧品用顔料を中心に幅広い用途で顔料の出荷が低調となった
- TFT液晶は出荷低調により減収

営業利益

- 米州や欧州において生産調整を目的に一部工場の稼働を停止したことにより、固定費などのコストを吸収できず大幅に減益

(億円)	売上高					営業利益					営業利益率	
	2019 2Q	2020 2Q	増減	増減比	現地通貨 ベース 増減比	2019 2Q	2020 2Q	増減	増減比	現地通貨 ベース 増減比	2019 2Q	2020 2Q
カラー＆ディスプレイ	611	545	△ 66	△10.8%	△8.1%	60	46	△ 14	△23.8%	△21.2%	9.8%	8.4%
日本	156	135	△ 21	△13.3%	△13.3%	26	27	1	+ 4.5%	+ 4.5%	16.9%	20.3%
海外	510	449	△ 62	△12.1%	△8.7%	34	19	△ 15	△44.0%	△39.6%	6.6%	4.2%
連結調整	△ 55	△ 38	16	-	-	0	△ 0	△ 1	-	-	-	-

四半期営業利益/営業利益率



主要製品の売上高推移

	増減比	
一般顔料	△7%	パッケージ向けインキ用顔料の特需が収束、出版向けインキ用顔料などの減少により減収
機能性顔料	△18%	新型コロナの影響により化粧品用顔料の出荷が低調となり減収
液晶	△15%	TFT液晶の出荷低調
ヘルスケア食品	△5%	

ファンクショナルプロダクツ

売上高

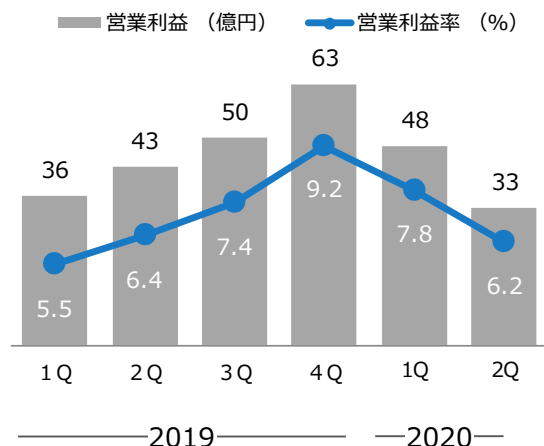
- 5Gに関連した半導体分野で需要の増加が見られ、エポキシ樹脂の出荷が好調であった
- それ以外では新型コロナウイルスに起因する景気減速の影響により広範な分野で出荷が落ち込んだ

営業利益

- 全般的な出荷の落ち込みが影響したものの、原料価格の低下に加えコスト削減効果により増益

(億円)	売上高					営業利益					営業利益率	
	2019 2Q	2020 2Q	増減	増減比	現地通貨 ベース 増減比	2019 2Q	2020 2Q	増減	増減比	現地通貨 ベース 増減比	2019 2Q	2020 2Q
ファンクショナルプロダクツ	1,321	1,145	△ 176	△ 13.3%	△ 12.4%	79	81	2	+ 2.6%	+ 3.7%	6.0%	7.1%
日本	981	880	△ 101	△ 10.3%	△ 10.3%	47	50	4	+ 8.3%	+ 8.3%	4.7%	5.7%
海外	454	368	△ 87	△ 19.1%	△ 16.5%	32	31	△ 0	△ 1.1%	+ 1.6%	7.0%	8.5%
連結調整	△ 115	△ 103	12	-	-	1	△ 1	△ 1	-	-	-	-

四半期営業利益/営業利益率



主要製品の売上高推移

増減比		
サステナブル樹脂*	△ 13%	UV硬化型以外の自動車、住宅建築向け樹脂などの出荷が低調
エポキシ樹脂	+ 6%	半導体分野向けの出荷が好調
PPSコンパウンド	△ 16%	1Qにおける在庫確保の反動もあり、世界的な自動車生産台数の減少を受けて低調な出荷
工業用テープ	+ 0%	スマートフォン需要が一巡し、OA機器向け出荷が低調となり前年並み
中空糸膜モジュール	+ 9%	半導体製造用途の出荷が好調

*環境対応と機能性を高めることを目指した樹脂戦略製品の総称で、水性、UV硬化型、ポリエステル、アクリル、ウレタン樹脂が含まれる

連結貸借対照表

(億円)	2019 期末	2020 2Q末	増 減
流動資産	3,999	4,690	691
有形固定資産	2,322	2,309	△ 12
無形固定資産	118	110	△ 8
投資その他の資産	1,592	1,600	8
資産合計	8,031	8,709	678
流動負債	2,101	2,629	528
固定負債	2,495	2,672	177
負債合計	4,596	5,301	705
株主資本	4,074	4,140	66
その他の包括利益累計額 (為替換算調整勘定)	△ 947 (△727)	△ 1,045 (△833)	△ 98 (△106)
非支配株主持分	308	313	5
純資産合計	3,435	3,408	△ 27
負債純資産合計	8,031	8,709	678
期末レート USD/円	108.71	107.74	
自己資本比率	38.9%	35.5%	
有利子負債残高	2,526	3,416	889
現預金残高	168	1,101	933



- ・手元現預金の積み増しを実施
- ・結果、有利子負債も増加



連結損益計算書

(億円)	2019 2Q	2020 2Q	増 減
売上高	3,850	3,437	△ 413
売上原価	△ 3,032	△ 2,663	369
販売費及び一般管理費	△ 634	△ 597	38
営業利益	184	178	△ 6
金融収支	△ 6	△ 5	1
持分法投資利益	11	-	△ 11
持分法投資損失	-	△ 3	△ 3
為替差損益	△ 4	△ 5	△ 2
その他	5	△ 9	△ 14
経常利益	190	156	△ 34
特別利益	16	31	15
特別損失	△ 24	△ 32	△ 8
税前利益	182	154	△ 27
法人税等	△ 40	△ 39	1
当期純利益	142	115	△ 27
非支配株主に帰属する当期純利益	△ 11	△ 12	△ 1
親会社株主に帰属する当期純利益	131	103	△ 28
平均レート USD/円	109.83	108.03	
EUR/円	124.05	118.99	

特別損益の内訳

	2019 2Q	2020 2Q
特別利益		
固定資産売却益	-	17
負ののれん発生益	-	13
関係会社株式及び出資金売却益	16	-
特別損失		
! 買収関連費用	-	△ 19
固定資産処分損	△ 9	△ 10
リストラ関連退職損失	△ 5	△ 3
貸倒引当金繰入額	△ 6	-
過去勤務費用償却額	△ 4	-

! BASF Colors & Effects社（BCE社）
買収関連

連結キャッシュ・フロー計算書

(億円)	2019 2Q	2020 2Q	増 減
営業キャッシュ・フロー	32	233	200
(債権流動化影響の控除後)	(+ 163)	(+ 233)	(+ 70)
投資キャッシュ・フロー	△ 157	△ 185	△ 29
財務キャッシュ・フロー	528	835	308
(債権流動化影響の控除後)	(+ 397)	(+ 835)	(+ 438)
現金及び現金同等物の期末残高	579	1,058	479
フリーキャッシュ・フロー	△ 124	47	172
(債権流動化影響の控除後)	(+ 6)	(+ 47)	(+ 41)
運転資本の増減額	△ 204	57	261
(債権流動化影響の控除後)	(△74)	(+ 57)	(+ 131)
設備投資・投融資	184	168	△ 16
減価償却費	159	159	△ 1

2020年度：通期の業績見通し

■ 通期の業績見通しを下方修正

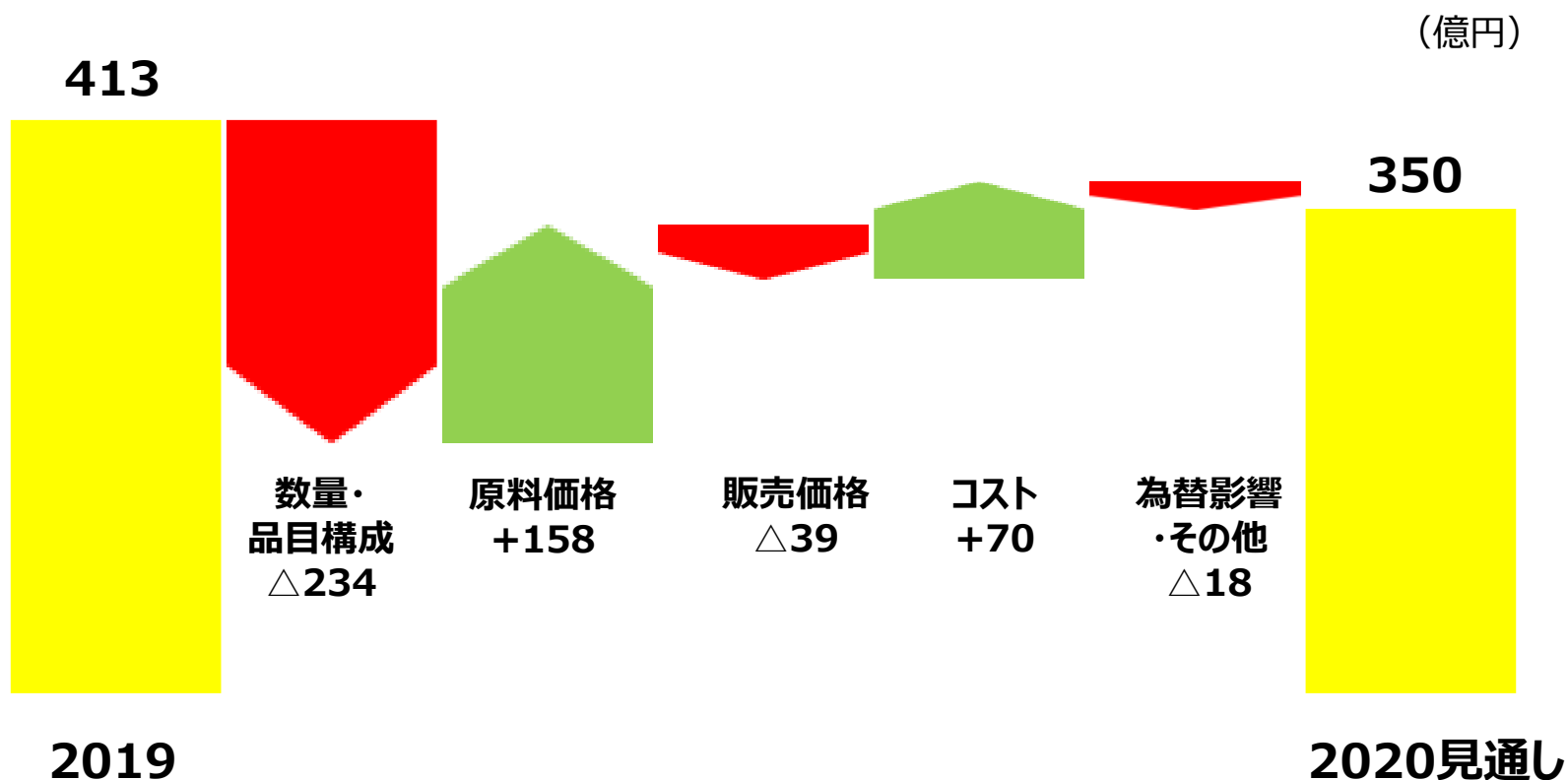
(億円)	2019	2020 見通し	増減比	現地通貨 ベース 増減比
売上高	7,686	7,000	△8.9%	△6.3%
営業利益	413	350	△15.3%	△11.1%
営業利益率	5.4%	5.0%	—	—
経常利益	413	315	△23.7%	—
純利益*	235	150	△36.2%	—
1株当たり純利益(円)	248.29	158.48	—	—
EBITDA	674	571	△15.3%	—
設備投資・投融資	375	380	+ 1.4%	
減価償却費	331	325	△1.9%	
平均レート				
USD/円	109.11	108.01	△1.0%	
EUR/円	122.13	118.40	△3.1%	
ROE	7.7%	4.8%		
D/CLレシオ **	42.4%	44.7%		
年間配当／株(円)	100.0	100.0		
配当性向	40.3%	63.1%		

* 親会社株主に帰属する当期純利益

** D/CLレシオ： 有利子負債／（有利子負債＋純資産）

通期営業利益増減要因

- 新型コロナウイルス感染拡大による景気減速により全般的に出荷が落ち込むことに加えて、出版用インキ、化粧品用顔料など生活様式の変化による需要減少が大きい品目で売上の回復が遅れる見通し
- 原料価格下落効果は大きくなる見込みだが、出荷数量の落ち込みをカバーできず減益となる見込み



2020年度：通期のセグメント別業績見通し

(億円)	売 上 高					営 業 利 益					営 業 利 益 率	
	2019	2020 見通し	増減	増減比	現地通貨 ベース 増減比	2019	2020 見通し	増減	増減比	現地通貨 ベース 増減比	2019	2020 見通し
パッケージング&グラフィック	4,164	3,905	△ 259	△6.2%	△2.4%	192	175	△ 17	△8.9%	△3.5%	4.6%	4.5%
日本	1,147	1,030	△ 116	△10.1%	△10.1%	64	48	△ 16	△24.4%	△24.4%	5.6%	4.7%
米州・欧州	2,443	2,359	△ 83	△3.4%	+ 2.2%	82	83	0	+ 0.4%	+ 10.6%	3.4%	3.5%
アジア他	687	629	△ 59	△8.5%	△4.9%	45	44	△ 1	△2.3%	+ 0.8%	6.5%	7.0%
連結調整	△ 113	△ 113	△ 0	-	-	1	△ 0	△ 1	-	-	-	-
カラー & ディスプレイ	1,164	1,090	△ 74	△6.4%	△4.7%	108	89	△ 19	△17.5%	△13.0%	9.3%	8.2%
日本	297	278	△ 19	△6.3%	△6.3%	48	58	9	+ 19.2%	+ 19.2%	16.3%	20.7%
海外	958	903	△ 55	△5.8%	△3.6%	60	31	△ 28	△47.4%	△39.1%	6.2%	3.5%
連結調整	△ 91	△ 91	△ 0	-	-	△ 0	△ 0	0	-	-	-	-
ファンクショナルプロダクツ	2,686	2,355	△ 331	△12.3%	△11.5%	192	161	△ 32	△16.5%	△15.5%	7.2%	6.8%
日本	1,993	1,770	△ 224	△11.2%	△11.2%	116	88	△ 28	△24.5%	△24.5%	5.8%	5.0%
海外	919	813	△ 107	△11.6%	△9.1%	75	73	△ 1	△2.0%	+ 1.1%	8.1%	9.0%
連結調整	△ 227	△ 227	△ 0	-	-	2	△ 0	△ 2	-	-	-	-
その他、全社・消去	△ 328	△ 350	△ 22	-	-	△ 79	△ 74	4	-	-	-	-
連結合計	7,686	7,000	△ 686	△8.9%	△6.3%	413	350	△ 63	△15.3%	△11.1%	5.4%	5.0%
USD/円	109.11	108.01		△1.0%		109.11	108.01		△1.0%			
EUR/円	122.13	118.40		△3.1%		122.13	118.40		△3.1%			

パッケージ&グラフィック

パッケージ用インキは底堅い出荷となる見込み。出版用インキ・ジェットインキ（オフィス用途）は生活様式の変化による影響が大きく需要の回復は遅れる見通し

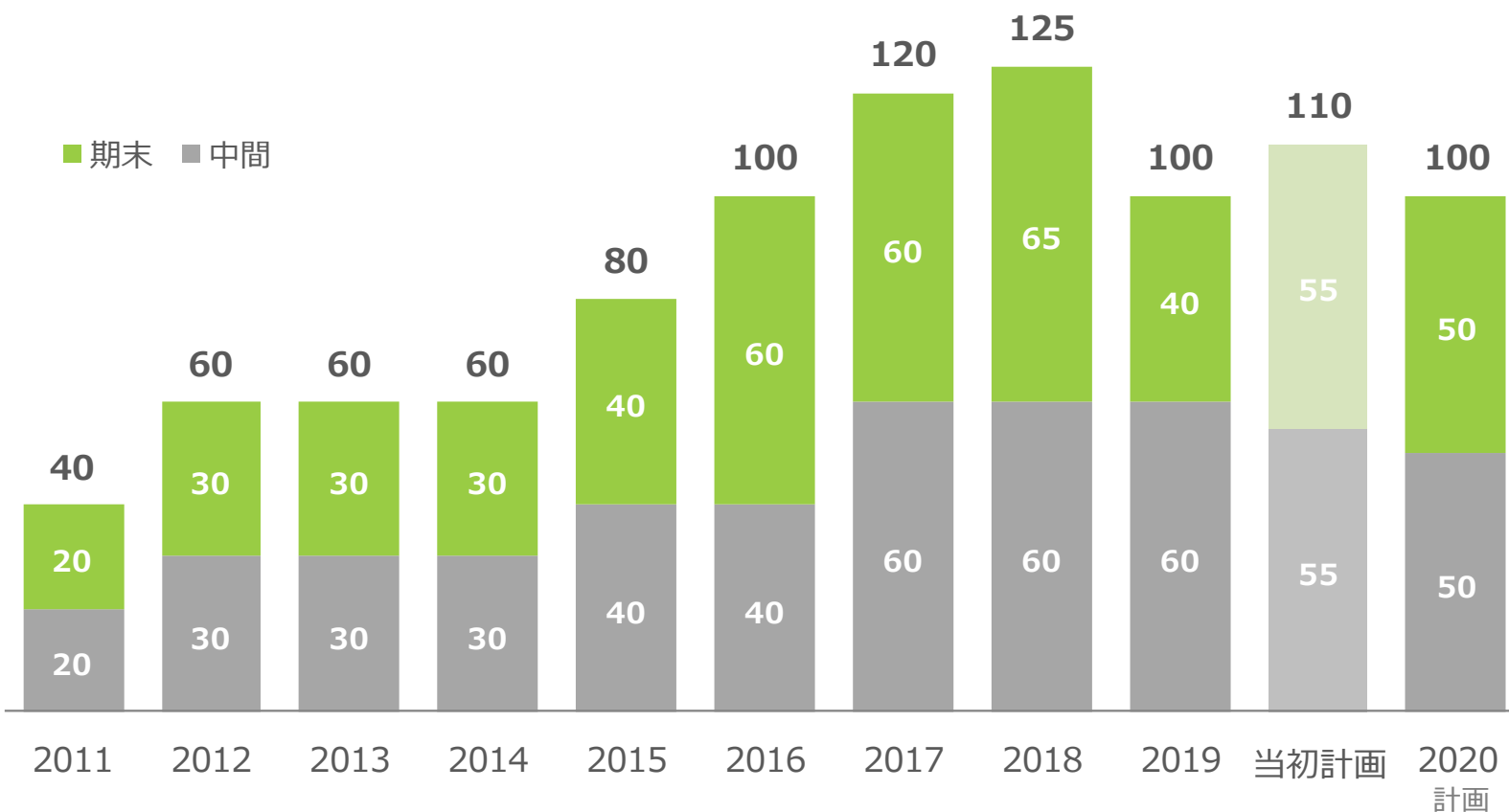
カラー & ディスプレイ

化粧品用顔料は生活様式の変化による影響が大きく需要の回復は遅れる見通し

ファンクショナルプロダクツ

自動車関連製品は3Qから回復を見込むが流通在庫の解消を待つて緩やかな回復となる見通し

- 年間配当は当初計画である110円から下方修正するが、前年と同額の100円を計画



BASF Colors & Effects社（BCE社）の事業取得について

スケジュール

競争法のクリアランス作業を着々と進め、2020年12月末までにクロージングを迎える予定に変更なし

資金手当て

事業取得に係る買収資金については、設定済みのブリッジローン枠に加え、2020年3月に600億円の劣後特約付実行可能期間付タームローン契約を締結し手当済み

主なトピックス（2020年4月～6月）

4月

Society5.0実現に向け、産官学連携の革新的接着技術開発プロジェクトに参画
ー電気自動車(EV)など次世代モビリティの部材リサイクルに貢献し、循環型社会も実現ー

4月

N95など高機能マスク約 1 万枚、医療関係機関へ寄贈

5月

健康飲料『リナグリーン®21エクスK1』 約7,000本を医療機関へ無償提供
ー新型コロナウイルス感染症（COVID-19）医療従事者支援ー

5月

中国・遼寧天麒科技有限公司パッケージ用リキッドインキ事業を買収
ー華北・東北地域における供給体制強化ー

5月

DICグラフィックス九州製造課が日本化学工業協会安全表彰『安全優秀賞』を受賞
ー無災害年数を約50年以上継続していることなどが高く評価されましたー

6月

米国Sensient Technologies Corporationからジェットインキ事業子会社を買収
ーテキスタイル用途の製品ポートフォリオを拡充ー

6月

速乾性能に優れた塗料、印刷インキ向け乾燥促進剤を開発
ー乾燥時間を約半分に短縮！コバルトフリーで環境にも配慮ー

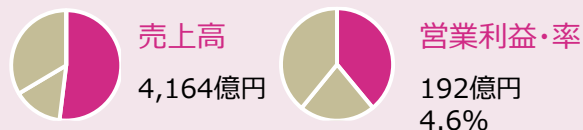
ニュースリリース
<https://www.dic-global.com/ja/news/2020/>



事業セグメントと主要製品

提供価値

パッケージング & グラフィック



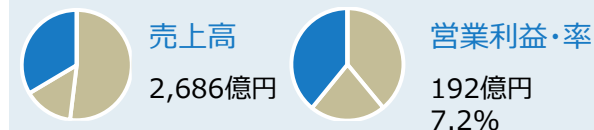
包装材料を通じて社会や暮らしに「安全・安心」を提供する

カラー & ディスプレイ



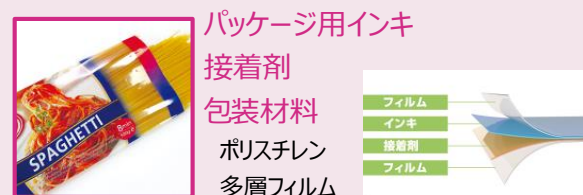
表示材料を通じて社会や暮らしに「彩り」を提供する

ファンクショナルプロダクツ

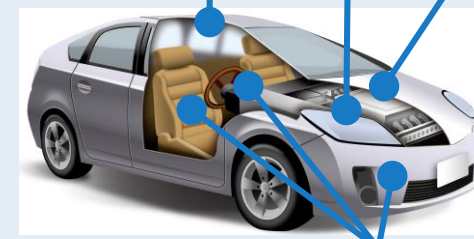
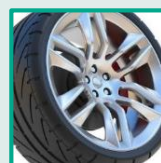
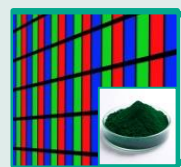


機能材料を通じて社会や暮らしに「快適」を提供する

主要製品



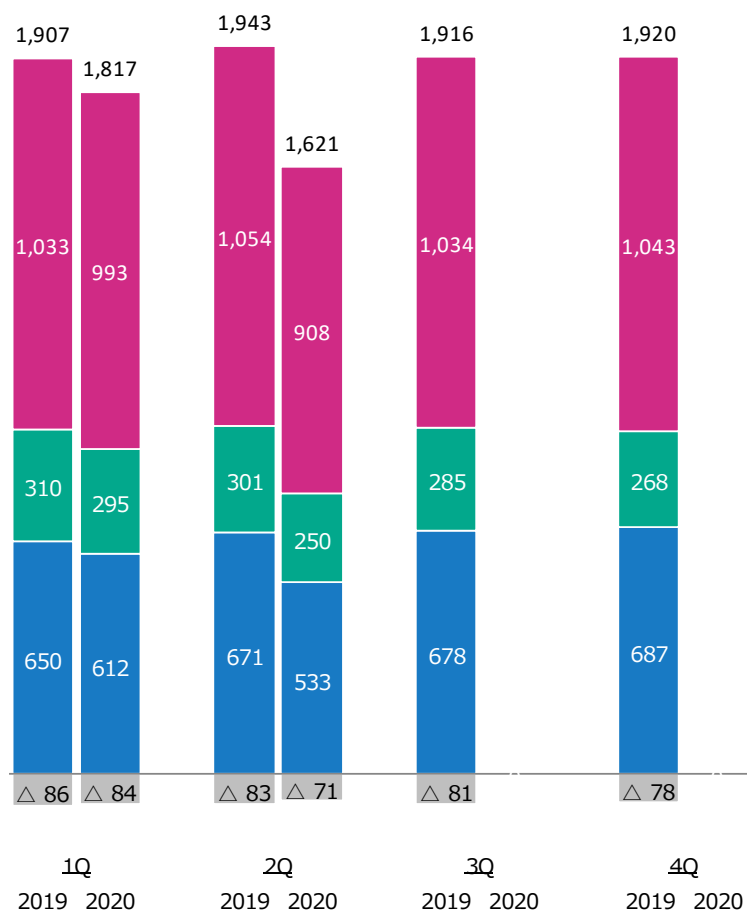
機能性顔料



セグメント別四半期業績推移（参考）

売上高

（億円）



パッケージング&グラフィック

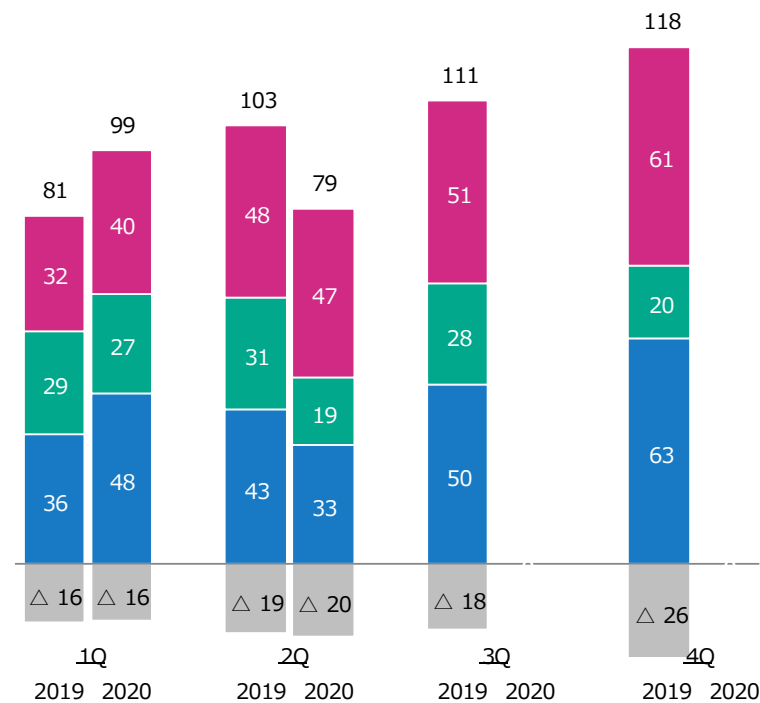
カラー&ディスプレイ

営業利益

通期の見通し（350億円）に対する進捗率 注）見通しを修正しました（13ページ参照）

	1Q	2Q	3Q	4Q
2020 (%)	28.4	51.0		
2019 (%)	19.7	44.9	71.9	100.8

（億円）

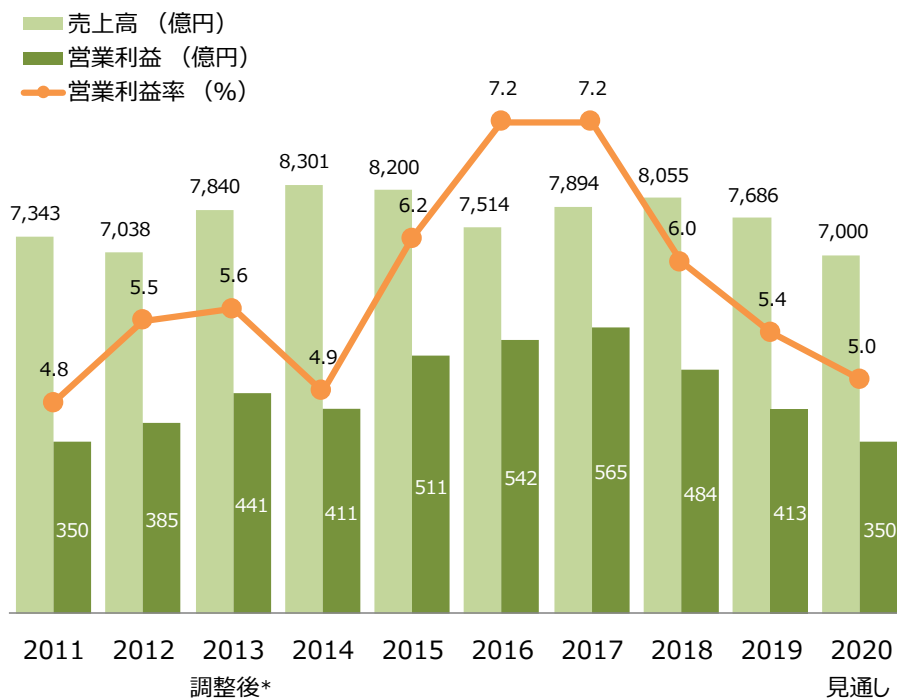


ファンクショナルプロダクツ

その他、全社・消去

業績の推移（参考）

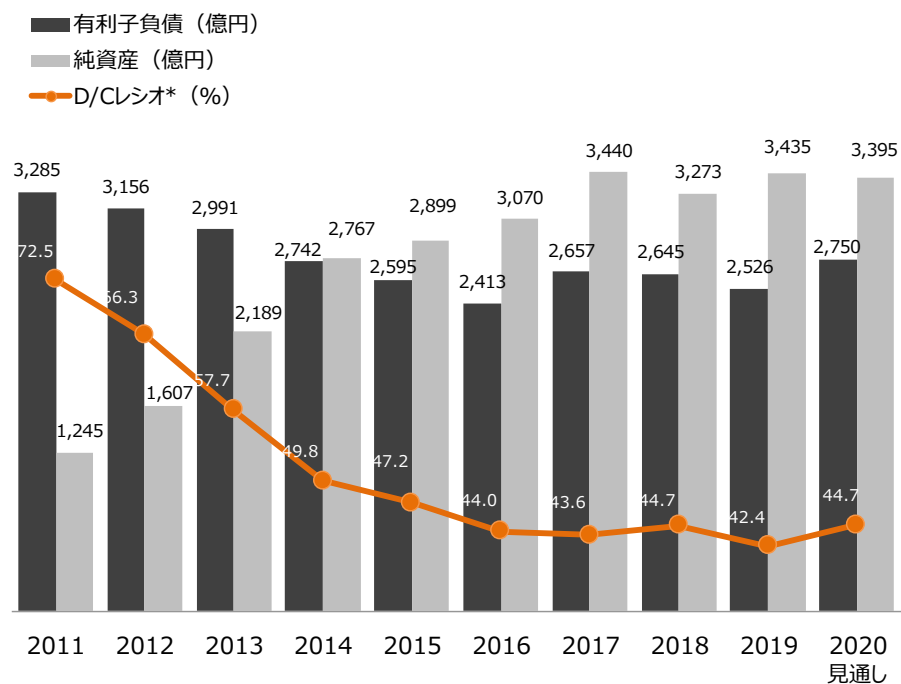
業績



営業利益率の改善

営業利益額の
成長

財務体質



D/クレシオ*の改善

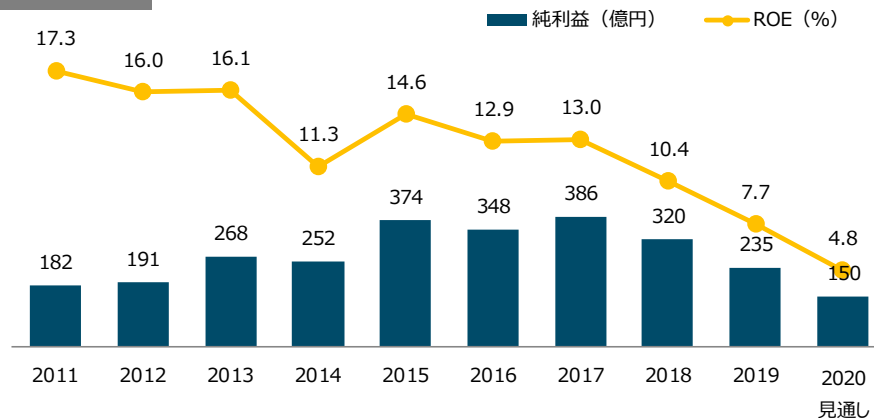
D/クレシオ*
50%程度

*決算期変更の影響を調整しています

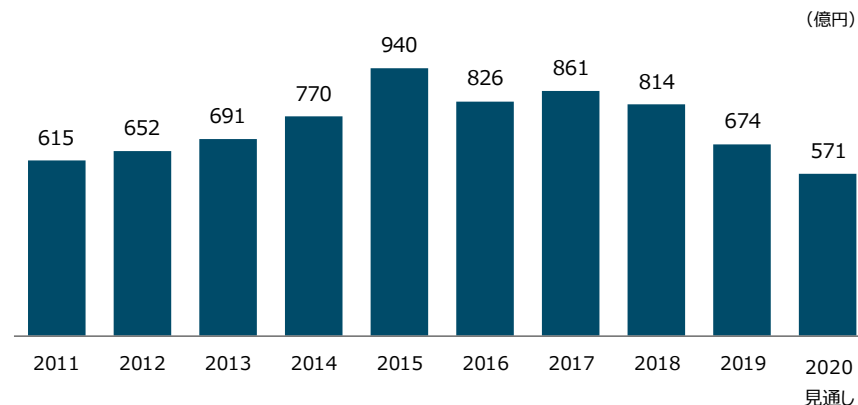
*D/クレシオ：有利子負債／（有利子負債＋純資産）

業績の推移（参考）

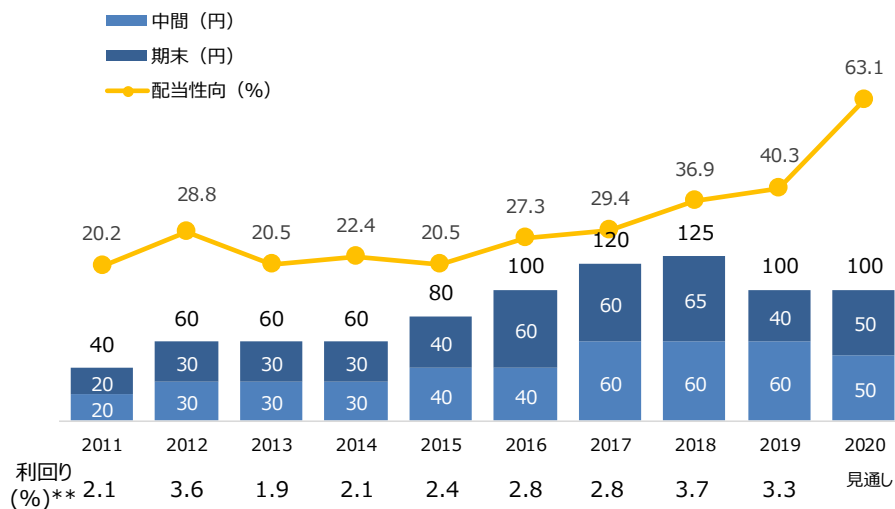
ROE



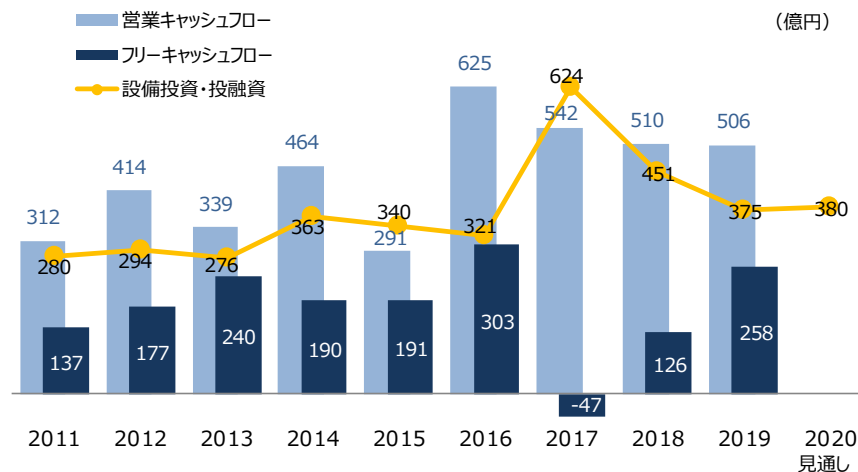
EBITDA***



株主還元*



設備投資・投融資・営業キャッシュフロー



* 株式併合の影響を調整しています

** 配当利回り：年間配当金/期末の株価終値

*** EBITDA：親会社株主に帰属する当期純利益＋法人税等合計＋支払利息－受取利息＋減価償却費＋のれん償却額



Color & Comfort

<予想に関する注意事項>

本資料は、情報の提供を目的としており、いかなる勧誘行為を行うものではありません。

業績見通しは、現時点で入手可能な情報に基づき、当社の経営者が判断した見通しですが、実際の売上高及び利益は、記載している予想数値とは大きく異なる場合がありますことをご承知おきください。当社は、業績見通しの正確性・完全性に関する責任を負うものではありません。

ご利用に際しては、ご自身の判断にてお願いいたします。本資料に全面的に依存して投資判断を下すことによって生じ得るいかなる損失に関しても、当社は責任を負うものではありません。